

ごみ減量化への道 part8

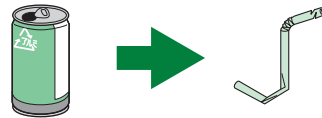
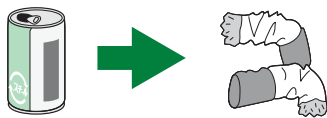
毎日出されているごみは、ひとつひとつ手作業で収集車に積み込まれ、各処理施設に運ばれています。ごみの種類によってさらに分別・選別がされ、原料や燃料に、また、資源物は再資源化されます。下野市のごみ排出割合は、可燃ごみと不燃ごみの占める割合が約80パーセントにもなります。貴重な資源を無駄なくリサイクルできるようしっかりと分別が求められています。

私たちはごみを出さずには生活できません。

でも、減らすことはできるのです

●鉄(スチール)やアルミニウムは日本ではほとんど取れない貴重な資源!!

「出す前に」 たばこの吸いからやストローなどは入れない。取り除く。水ですすぐ。



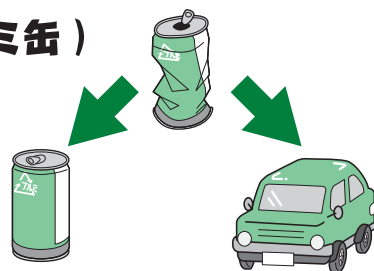
「出す時は」 びん・缶の日にお願いします。

ビニール袋で出さず回収カゴ(コンテナ)に入れてください。



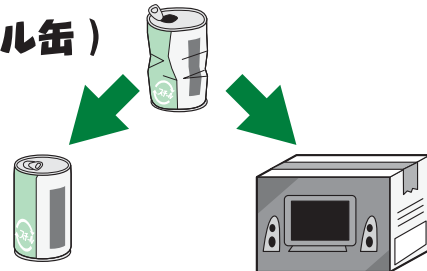
☆リサイクル後はこんなモノに☆

(アルミ缶)



- 新しいアルミ缶
- アルミ製品(自動車部品など)

(スチール缶)



- 新しいスチール缶
- 自動車・家電・鉄道などの材料
建設資材の鉄鋼製品

私たちはごみを出さずには生活できません。

でも、減らすことはできるのです!

いつでもどこでも実践!

「もったいない」

は減量への第一歩です



リデュース リユース リサイクル